

おとし台 剣友会だより

平成二十五年度の夏合宿を終えて

発行日
14. 9.1
第 395 号
会員数 180 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部

藤麻 心一

本年も恒例の夏合宿が、無事終了しました。役員の方々、父母会の方々の事前の準備、そして先生方・先輩方の多数の参加のお陰で、有意義な三日間を子供達も過ごすことができたことと思います。本当にありがとうございました。

稽古では、「我慢する」「元気に、大きな声を出す」をスローガンに、木刀を採り入れた基本稽古、子供たち同士の地稽古、そして顧問の先生方の基本指導等本場に充実した内容だったと思います。また、千本素振りも合宿の稽古を締める素晴らしいものでした。

また、二日目の夜には小川先生より、先生が剣道を始めたきっかけとしての「赤胴鈴之助」の話を、貴重な資料、CDも交え、楽しく聴かせて頂きました。子供からも「いなずま切り」についての質問が飛び出し、その解答を、小川先生が子供のようにイキイキとお話をされる姿も印象的でした。

合宿は、二泊三日、会員が寝食を共にする貴重な機会です。これからみんなで工夫を凝らし、楽しく充実したものにしていきましよう。

重ねて関係各位にお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



はじめてのがっしゅく

さくまじゅん

はじめてのがっしゅくで1000ぼんすぶりがたいへんでした。みんなとプールであそんでいたのしかったです。よるビンゴをしてほしいけいひんがもらえました。らいねんのがっしゅくもがんばります。



がっしゅくに行って

大野恭哉

ぼくは、がっしゅくで学んだ事は、あいての竹刀を上にはじき技を決める。ぼくの中で一番心にのこった技でした。

ぼくはけんどうをはじめ、思ったことは、とてもむずかしいと思いました。この合宿でどのくらいかは不明ですが、うでが上がったことは、確実にと思いました。



合宿 特集号①

★楽しさも辛さも
よい思い出になる！

おとしは 剣友会だより

千本すぶりをやって

ぼくは、友だちに千本すぶりをすると、うでがいたくなると聞いていたから、合宿の前は、きんちようしていました。今まで毎日百本すぶりをしました。

本番では、七百本くらいまでだいじょうぶだったけど、やっぱりうでがいたくなつてつかれました。でもくらんどくんがやっていたから、ぼくも気合がはりました。そのあとのおふろが気持ちよかったです。また来年もがんばります。

黒木開史

夏合宿に参加して

武蔵台剣友会 六年 清水万鈴

「夏合宿は本人大変だから」と、お父さんは毎日言っていました。それと同じくらい「がんばった分だけ成長できるから」と言っていました。私は合宿というものに参加するのは初めてなので参加するまでの毎朝、お父さんと素振りをしたり、合宿にいく荷物や防具、道着、竹刀の重さに本当に大変なんだと思いました。稽古が始まると本当に暑くて大変で、何度も休みたいと思いました。が、がんばりました。途中の休けい時間の時に飲んだむぎ茶は冷たくて本当においしかったです。

楽しいこともいっぱいあったけど、もっと稽古をがんばって試合でかちたいです。来年の合宿もがんばって参加したいです。稽古ももっとがんばってつよくなりたいです。合宿に参加して、その気持ちがとても強くなりました。合宿に参加して本当によかったです。



発行日

14. 9.1

第 395

会員数 180 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部

ふおとぎやうしん



合宿 特集号②

★楽しさも辛さも

よい思い出になる！

